



いわ つき たかし
岩 月 嵩

生 年 月 1985年 4月愛知県生まれ
最終学歴 2010年名古屋工業大学大学院工学研究科博士前期課程修了
業務経歴 2010年㈱竹中工務店入社
現在 設計主任
●担当した主なプロジェクト
2013年 豊田聖霊修道院
2015年 パイネック北陸本社屋
2017年 トラスコ中山富士支店
2020年 クロスゲート金沢

■青年技術者のことば

建物を設計すること。
それは単に建築物のデザインだけでなく、人々のアクティビティであったり、使う人の感じる印象や働き方までをデザインしているのだということを常々感じている。
だからこそ、建築は機能空間ではあるがその空間の中に潜在的な意味と、感性と、メッセージを持ち込まなければならない。その空間で何十年と紡ぎだされるであろう物語を想像しなければいけない。
もちろん、高品質な建物をつくる上では雨水の動きや、熱の伝わり方、素材の物性といった物理的にミクロな世界の想像も必要不可欠である。

ミクロな世界から壮大な世界まで、様々なスケールを横断しながら物事を想像して想像して、一つの建物を創造する。だからこそ設計の仕事はおもしろい。
これから将来、コンピューショナルツールやAIのさらなる発達などにより、新しい建築の作りかたが考えられるだろう。そういった中でも根底にあるのは、出来上がった建築空間で展開されるであろう世界を想像し、建築が語り出すメッセージを設計の中に入れておくということである。それはきっと、人にしかできない。

■すいせん者

市川健二
㈱竹中工務店 名古屋支店
設計部 設計部長



クロスゲート金沢



トラスコ中山富士支店



パイネック北陸本社屋